



読み聞かせを通じて、子どもたちに「こころ」の大切さを伝えたい！
 長年にわたりホテルや学校、保育施設等へ『仏教聖典』の頒布活動を行っている
 仏教伝道協会が、今年も子どものこころを育む絵本作品を募集いたします。
 意欲あふれる作品のご応募をお待ちしています。

テーマ

家族

友だち

勇気

いのち

思いやり

愛情

大賞作品は仏教伝道協会より出版いたします
 これまでの大賞受賞作品は毎年3万冊以上頒布されています

大賞(1名) **50万円** 優秀賞(3名) 各 **10万円** 佳作(5名) 各 **1万円**

応募受付期間 2022年4月1日(金)~2022年8月31日(水)必着 受賞者発表 2022年10月中旬

主催 公益財団法人 仏教伝道協会

協賛 鈴木出版株式会社 後援 毎日新聞社/公益社団法人 日本仏教保育協会/公益財団法人 全国青少年教化協議会



(公財)

仏教伝道協会主催

こころの絵本大賞



- 応募資格** プロ、アマチュア問わず、どなたでもご応募いただけます。
(ただし、大賞受賞の場合、修正に応じられること)
- 応募条件** 未発表のオリジナル作品に限ります。自費出版、ネット上での公開を含め、すでに発表されている作品は応募出来ません。
また他のコンテストに応募中や応募予定である作品、過去に入賞した作品も応募出来ません。
家族、友だち、勇気、いのち、思いやり、愛情のいずれか1つをテーマにしてください。
複数作品の応募可。 合作可。 文章のみの作品は不可。
- 作品規定** 素材・画材・技法は自由(デジタル作品も可)。
表紙+本文(扉+13または15見開き+裏扉=28ページまたは32ページ)
扉・裏扉サイズ:縦257mm×横210mm
見開きサイズ:縦257mm×横420mm
(いずれも製本されたときの仕上がり寸法です)
絵は、仕上がり寸法の上下左右それぞれ3mm以上はみ出すように塗り足して下さい。 文字の縦書き、横書きは自由。
文章を原画に直接描き込むことはしないで下さい。
原画をカラーコピーして、印刷した文章を貼り込むか、手書きで記入して下さい。
余白部分にページ数を記入(扉ページが1ページ目)して下さい。
- 審査員** 西本鶏介(昭和女子大学名誉教授/児童文学者) 藤本ともひこ(絵本作家) 波賀稔(鈴木出版編集長)
- 審査方法** 9月上旬に主催者による一次審査を行い、9月下旬に最終審査会を開催します。
最終審査作品は、主催者より連絡いたします。 電話・メールでのお問い合わせはご遠慮下さい。
尚、最終審査には原画を提出していただきます。審査終了後は返却いたします。
- 応募締切** 8月31日(水)必着
- 応募方法** 作品のカラーコピー(A3サイズ)で応募して下さい。作品応募の際には応募1作品につき、必ず「応募票」を1部、ホームページよりダウンロードして必要事項記入の上、添付して下さい。

審査員からのメッセージ

まず絵本の画面について。絵本は、左ページと右ページの2ページ分で一見開きという表現をします。
本文13見開きというのは、左右2ページ分の一枚絵が13枚ということです。
表現の効果として、見開きページを左右に振り分けて、二枚の絵にすることもありますが、
基本的には、一见開き一枚の絵で場面を設定してみてください。
そうすると、最適な場面選びができるようになると思います。
お話については、言いたいこと、書きたいこと、テーマはよくわかるのですが、
それをそのまま表現されている作品が目立ちます。報告書や絵日記になっている絵本も目立ちます。
書きたいことをストーリーに組み込んでお話を作ってみてください。
文章も大事にしてください。幼い子の絵本は読み聞かせが原則です。
出来上がった作品は自分で声に出して読み、読みやすいかどうか、判断してください。
そのためには、漢字を使わず、すべて平仮名で表現してみてください。
それが耳から入ることばです。漢字だと理解できる語句も、平仮名にするとわかりにくい語句は、
わかりやすい言葉に変えて、文章を作ってみてください。そして、絵本は絵と文字が一体となって画面を構成します。
読者の共感できる作品をお待ちしています。

波賀 稔

作品送付先・お問い合わせ先

〒108-0014 東京都港区芝 4-3-14 公益財団法人 仏教伝道協会 こころの絵本大賞係

応募票ダウンロード URL <https://www.bdk.or.jp/kokoronoehon/>

TEL : 03-3455-5853 e-mail : info@bdk.or.jp